

2016年3月14日

日本ユニシス実業団バドミントン部
「第106回全英オープン」で
女子シングルス 奥原希望、女子ダブルス 高橋礼華・松友美佐紀組 初優勝

日本ユニシス株式会社(本社:東京都江東区、社長:黒川 茂、以下 日本ユニシス)実業団バドミントン部^(注1)の女子シングルス 奥原希望と、女子ダブルス高橋礼華・松友美佐紀組が、3月13日、イギリス・バーミンガムで行われた「第106回全英オープン」において、初優勝を果たしました。

日本人の女子シングルス優勝は39年ぶり、女子ダブルス優勝は38年ぶりの快挙となります。

1899年から始まった歴史と伝統を誇る全英オープンにおいて、女子シングルス奥原希望は、準決勝で世界ランキング1位^(注2)の世界選手権2連覇中のカロリナ・マリネ(スペイン)を2-1で破り、決勝に進出。

世界ランキング5位のワン・シーシャン(中国)との決勝戦では、ファイナルゲームとなり、1時間39分におよぶ激闘を2-1(21-11、16-21、21-19)で制して、初の頂点に立ちました。

女子ダブルス高橋礼華・松友美佐紀組は、準決勝で世界ランキング1位のルオイン・ルオユー組(中国)を2-0(21-12、21-9)で破り、決勝に進出。決勝戦では、ユヤン・タンヤンティン組(中国)を2-0(21-10、21-12)で退け、初の栄冠に輝きました。

また、男子ダブルス早川賢一・遠藤大由組は、3度目の全英オープン決勝進出を果たし、同種目日本人初の優勝を目指しイワノフ・ソゾノフ組(ロシア)と対戦しましたが、1-2(23-21、18-21、16-21)で敗れ、2大会ぶり3度目の準優勝となりました。

なお、全英オープンにおいて日本勢が3種目で決勝進出したのは初、また、スーパーシリーズ^(注3)としても初となります。

今後、奥原希望、高橋礼華・松友美佐紀組、早川賢一・遠藤大由組は、2016年リオデジャネイロオリンピックの出場権獲得と、本大会でのメダル獲得を目指して戦っていきます。

以上



「第106回全英オープン」で初優勝を果たした
女子シングルス奥原希望(左)と、女子ダブルス高橋礼華(右)・松友美佐紀(中央)組

【奥原 希望】

「たくさんの応援とサポートが力になりました。ありがとうございました。
先輩たち（高橋・松友組）の優勝した瞬間を見た時、それに続きたいと強く思いました。最後まで劣勢な試合でしたが、絶対に諦めないという気持ちが勝利につながったと思います。
これからもオリンピックに向けて、残り3つのスーパーシリーズのタイトルにこだわっていきたくです。
引き続き、どうぞ応援よろしくをお願いします。」

【高橋 礼華】

「大きな大会である全英オープンの優勝は目標だったので、達成することができ、嬉しく思います。
特に、準々決勝から中国のトップペア3組と対戦し、この3ペアに勝って優勝できたことは、私たちにとって大きな自信になりました。
今後もレースは続きますので、本大会のオリンピックまで怪我なく、また2人で頑張りたいと思います。
たくさんのご声援ありがとうございました。」

【松友 美佐紀】

「昨年末のスーパーシリーズファイナル（準優勝）終了後、次の目標は全英オープン優勝としていたので、達成することができ、本当に嬉しく思います。
これからも、自分たちの力を出していけるよう、もっと成長できるように頑張っていきます。
沢山の方々に応援していただけて、とても幸せでした。これからもよろしくお願いたします。」

【プロフィール】

<奥原 希望（おくはら のぞみ）>



1995年3月13日（21歳）156.3cm
長野県大町市出身 埼玉県立大宮東高校卒 2013年入社
女子シングルス：世界ランキング8位・日本ランキング^(注4)1位
2015 スーパーシリーズファイナル2015 女子シングルス 優勝
2015 全日本総合選手権大会 女子シングルス 優勝（4年ぶり2度目）
2015 ヨネックスオープンジャパン 女子シングルス 優勝
2015 USオープン 女子シングルス 優勝
2015 中国インターナショナルチャレンジ 女子シングルス 優勝
2015 マレーシアマスターズ 女子シングルス 優勝
2014 韓国オープン 女子シングルス 優勝
2014 ベトナムオープン 女子シングルス 優勝
2014 ニュージーランドオープン 女子シングルス 優勝
2012 全日本総合選手権大会 女子シングルス 第3位
2012 世界ジュニア 女子シングルス 優勝
2012 インターハイ 女子シングルス 優勝
2012 カナダグランプリ 女子シングルス 優勝
2012 アジアジュニア 女子シングルス 準優勝
2012 日本ランキングサーキット大会 女子シングルス 優勝
2011 全日本総合選手権大会 女子シングルス 優勝
2011 世界ジュニア 女子シングルス 第3位
2011 オーストラリア国際チャレンジ 女子シングルス 優勝
2010 アジアユースジャパン 女子シングルス 優勝

<高橋 礼華(たかはし あやか)>



1990年4月19日(25歳)164cm
奈良県橿原市出身 聖ウルスラ学院英智高校卒 2009年入社
女子ダブルス:世界ランキング3位・日本ランキング1位
2016 マレーシアマスターズ 女子ダブルス 優勝
2015 全日本総合選手権大会 女子ダブルス 優勝(2年ぶり4回目)
2015 中国オープン 女子ダブルス 準優勝
2015 インドオープン 女子ダブルス 優勝
2014 スーパーシリーズファイナル 女子ダブルス 優勝
2014 第17回アジア競技大会 女子ダブルス 準優勝
2014 ヨネックスオープンジャパン 女子ダブルス 優勝
2013 全日本総合選手権大会 女子ダブルス 優勝(3連覇)

<松友 美佐紀(まつとも みさき)>



1992年2月8日(24歳)159.5cm
徳島県板野郡出身 聖ウルスラ学院英智高校卒 2010年入社
女子ダブルス:世界ランキング3位・日本ランキング1位
混合ダブルス:世界ランキング20位・日本ランキング1位
2016 マレーシアマスターズ 女子ダブルス 優勝
2015 全日本総合選手権大会 女子ダブルス 優勝(2年ぶり4回目)
2015 中国オープン 女子ダブルス 準優勝
2015 インドオープン 女子ダブルス 優勝
2014 スーパーシリーズファイナル 女子ダブルス 優勝
2014 全日本総合選手権大会 混合ダブルス 優勝(2連覇)
2014 第17回アジア競技大会 女子ダブルス 準優勝
2014 ヨネックスオープンジャパン 女子ダブルス 優勝
2013 全日本総合選手権大会 女子ダブルス 優勝(3連覇)
2013 全日本総合選手権大会 混合ダブルス 優勝

注1:日本ユニシス実業団バドミントン部

- 1989年 創部
- 2000年 シドニーオリンピック、男子シングルス日本代表選手を輩出
- 2004年 アテネオリンピック、男子シングルス日本代表選手を輩出
- 2005年 「日本リーグ」初優勝
- 2006年 国内団体戦の2大タイトル「全日本実業団選手権大会」・「日本リーグ」を完全制覇
- 2007年 女子チームを創設
- 2008年 北京オリンピック、男子ダブルス日本代表を輩出
- 2009年 「日本リーグ」男子チーム優勝、「日本リーグ2部」女子チーム優勝
- 2010年 女子チーム「日本リーグ2009」入替戦に勝利し1部昇格
- 2010年 「日本リーグ2010」史上初の男女同時優勝を達成
- 2011年 「日本リーグ2011」女子チーム2連覇を達成
- 2012年 「全日本実業団選手権大会」男子チーム6年ぶり2度目の優勝
- 2012年 ロンドンオリンピック、混合ダブルス日本代表を輩出
- 2013年 「全日本実業団選手権大会」で男女同時優勝を達成
- 2013年 「日本リーグ2013」で史上2度目の男女同時優勝を達成
- 2014年 女子チーム「第64回全日本実業団選手権大会」で2連覇達成
- 2015年 女子チーム「第65回全日本実業団選手権大会」で3連覇達成
- 2016年 「バドミントン日本リーグ2015」で3度目の男女とも同時優勝を達成

注2:世界ランキング

世界バドミントン連盟(BWF)が発表する世界ランキング。(2016年3月10日時点)

注3:スーパーシリーズ

世界バドミントン連盟(BWF)が2007年より実施しているオリンピック、世界選手権に次ぐグレードの国際大会。年間12大会開催される。

注4：日本ランキング

日本バドミントン協会が発表する日本ランキング。(2016年3月11日時点)

***関連URL：**

日本ユニシス実業団バドミントン部 <http://www.unisys.co.jp/BADMINTON/>

日本ユニシス実業団バドミントン部女子チーム <http://www.unisys.co.jp/BADMINTON/w/>

掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。